

ザ・グリード (1998)

DEEP RISING

メディア 映画

ジャンル アクション ホラー アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 107分

初公開日 1998/10/17

公開情報 東宝東和

【キャッチコピー】

90分で3,000人ー 喰って、喰って、喰いまくれ！

魔の東シナ海を処女航海する ハイテク超豪華客船アルゴノーティカ号に 未知の恐怖が浮上する…
いま、絶望の悲鳴がー食欲をそそる！

【解説】

豪華客船を舞台に未知の深海生物との死闘を描いたSF Xアクション・アドベンチャー。

目的不明の武装部隊を乗せた密輸船が東シナ海上で豪華客船アルゴノーティカ号に遭遇した。だがそこにはスリを働いたために倉庫に軟禁されていた美女トリリアン（F・ヤンセン）しかいなかった。3000人の乗客乗員の姿がどこにも見られなかったのだ。そして密輸船の船長フィネガン（T・ウィリアムズ）と武装部隊のリーダー、ハノーバー（W・ステューディ）らの眼前に突如奇怪な触手が現れた。アルゴノーティカ号は深海から浮上した未知の巨大生物に襲われ、人々はヤツらのエサになっていたのだ。一行は戦闘を繰り返しながら脱出路を探すのだが……。

宣伝文句通り、「タイタニック」「スピード2」「エイリアン4」と97年のヒット作を全てブチ込んだような設定が痛快。ストーリーの方はよくあるモンスター物だし、作品のランク的にはB級だが、とにかくアクションと恐怖のつるべ打ちによるスピーディな展開で楽しめる。随所に見受けられる奇妙な味付けと、この種の映画にありがちなエンディングをもう一捻りしたラスト・シーンの処理もマルだ。

【クレジット】

| | | | |
|------------|--------------|-------------------|-----------------|
| 監督 | スティーヴン・ソマーズ | Stephen Sommers | |
| 製作 | ローレンス・マーク | Laurence Mark | |
| | ジョン・バルデッチ | John Baldecchi | |
| 製作総指揮 | バリー・ベルナルディ | Barry Bernardi | |
| 脚本 | スティーヴン・ソマーズ | Stephen Sommers | |
| 撮影 | ハワード・アサートン | Howard Atherton | |
| 特撮 | ドリーム・クエスト | | |
| | ILM | ILM | |
| モンスター・デザイン | ロブ・ボッティン | Rob Bottin | |
| 編集 | ボブ・ダクセイ | Bob Ducsay | |
| | ジョン・ライト | John Wright | |
| 音楽 | ジェリー・ゴールドスミス | Jerry Goldsmith | |
| 出演 | トリート・ウィリアムズ | Treat Williams | ジョン・フィネガン |
| | ファムケ・ヤンセン | Famke Janssen | トリリアン・セント・ジェームズ |
| | ケヴィン・J・オコナー | Kevin J. O'Connor | ジョーイ・パントウーチ |

| | | |
|-------------|------------------|------------|
| ウナ・デーモン | Una Damon | レイラ |
| アンソニー・ヒールド | Anthony Heald | サイモン・キャントン |
| ウェス・ステューディ | Wes Studi | ハノーバー |
| デリック・オコナー | Derrick O'Connor | アサートン船長 |
| ジェイソン・フレミング | Jason Flemyng | マリガン |
| クリフ・カーティス | Cliff Curtis | マムーリ |
| トレヴァー・ゴダード | Trevor Goddard | T・レイ |
| ジャイモン・フンスー | Djimon Hounsou | ヴィーヴォ |
| クリフトン・パウエル | Clifton Powell | メイソン |
| クリント・カーティス | | ビリー |